

頁		改訂内容	upload日付				
			2020/8/19	2020/8/31	2020/9	2020/11	2021/6
1	基本-1	①家族歴 ⑧高尿酸（痛風） 追加					
2	基本-2	腹囲基準値の～を削除、血色素量（ヘモグロビン値）追加					
		血清クレアチニン・ヘマトクリット・血色素量の基準値を日本人間ドック学会の判定基準に変更					
		HbA1cをNGSP値に変更 JDS値削除					
		尿酸の単位mg/dℓに修正します。					
		資料№の位置を右に移動、実施年度を空欄に、尿酸基準値の赤字解除					
3	基本-3	血色素量（ヘモグロビン値）追加、参考資料及び備考欄の見直し、					
		空腹時血糖の受診勧奨判定値126～※の※を削除、					
		腹囲・血清クレアチニン・ヘマトクリット・血色素量を性別で分割、					
		血清クレアチニン・ヘマトクリット・血色素量の判定値を日本人間ドック学会の判定基準に変更、					
		心電図の判定値を循環器病予防ハンドブックの判定基準に変更					
		HbA1cをNGSP値に変更					
		・尿蛋白CKDガイド2018のP6とプログラムP2-86には+ で受診勧奨になっており					
		修正・nonHDLの位置について ・心電図2-91・検査2-94・96に沿って修正					
		随時血糖追加、眼底検査をより詳細に分類					
		keithを文字詰め					
4	基本-4	下方の図中、「②血圧」 ②を削除					
		150℥→1500℥、1 %→0.1%に修正					
		吹出し内の) 削除、句読点削除、全体のバランス調整、改行位置変更					
		±10%の幅がある遺伝的に20%の差がある→±10%の幅があり遺伝的に20%の差がある、1500℥→1,500℥、0.1 %1.5℥尿→0.1 % 1.5℥の尿、高尿酸(尿) 位置修正				2020/11	
5	基本-5	表題の変更					
		数値の入力ミスを修正					
		欄外のH b A 1 c の標記をN G S P値に変更					
		(厚生省健康局と保険局から出ている、平成25年度以降のメタボ判定値)					
		動脈硬化→動脈硬化(血管内皮障害) として 日本人の食事摂取基準 2 0 1 5 年版より					
		★テキストボックス内にある矢印× 2 削除、HbA1C→HbA1c、コレステロール少ない人					
		文頭揃え、7%エネルギー比以下 フォントサイズ調整					
		バランス食…人間の体をよい状態に保つために→保つために、コレステロール少ない人→コレステロールが少ない人	2020/8/19				
6	基本-6	C K D 欄60未満を6 0 以上に修正					
		(eGFR 6 0 以上でも尿蛋白等の腎障害があるため)					
		純アルコール欄 『mg』を『ml』に修正					
		中性脂肪の純アルコール禁酒→20g 週休1 ～2日と修正 食塩量修正					
		栄養指導教材 糖15の内容で更新(更新できる箇所のみ) 豆腐全て110→100、食塩全て男8.0g女7.0g→男7.5g女6.5g、☆砂糖類については更新せず(こちらでは判断できないため)		2020/8/31			
7	メタボ-1	基準 追加 ※メタボリックと診断された場合は空腹時血糖が正常であっても75 g					
		OGTTを追加し耐糖能異常の有無を判定することも必要 追加					
		心疾患の( ) 書き、抹消動脈 → 末梢動脈					
		中性脂肪の値 144→149に修正、肝機能に治療中の「治」を入れる□を追加、					
		クレアチニン・eGFR、尿蛋白の基準値を追加					
		メタボリックシンドローム診断基準					
		3.血糖 空腹時血糖の値が適切に得られない場合は、②HbA1c 6.0%以上を追加					
		HbA1c値をNGSP値に変更してJDS値は削除 国際標準化化表記削除					
		nonHDL入れる					
		nonHDLの表記変更					
		血圧基準値変更	2020/8/19				
		non-HDL フォント9→11に修正、75グラム→75g、つくる→作る(× 2 箇所)、				2020/11	
		腹部T→腹部Tコー、メタボリックシンドローム診断基準内の数字を全角に修正					
8	メタボ-2	HbA1c値をNGSP値に					
		nonHDL入れる					
		LDLとnonHDLの位置を逆に					
		異物だ 食べるぞ 文字切れ修正					
10	メタボ-4	GOT・GPT・γ-GTP → AST併記					
		インスリンを記入					
		改行位置修正、全体的に微調整					
		全体的に微調整				2020/11	
12	メタボ-6	HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
13	メタボ-7	アルブミン → 血清アルブミン					
		④腎機能検査 基準値等修正、⑤血圧脈波検査 CAVIのみ→CAVI・PWVのどちらも使えるように併記					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化表記削除					
		nonHDL入れる					
		LDLとnonHDLの位置を逆に					
		eGFR45,49→45～49、微量アルブミン 蛋白尿 不全期・尿毒期 セル結合と斜線挿入、(CAVI)(ABI)微調整、血圧 拡張期 ～84→～79・85～89→80～89、ガイド2018→2017、動脈硬化症→動脈硬化病変					
		75グラム→75g、野線切れ 2 箇所修正、⑤表野線は全て実線に修正				2020/11	
14	メタボ-8	2010糖尿病学会判定 糖尿病糖尿病ガイド2014-2015					
		nonHDL入れる					
		血圧基準値変更、テキスト内の段落・句読点調整、kgの表記を揃えた					
		75グラム糖負荷試験→75g糖負荷試験				2020/11	
15	メタボ-9	栄養指導教材 糖 7 の内容で更新(インスリン抵抗性・分泌不全の合算、Dさん					
		Cさん インスリン反応数値修正 77.0→23.2、→33.9→2.7、163→182、					
		95→72、併せて②③色付け修正、血糖判定色付け修正 境界型→正常型、					
		2 時間血糖値 境界型→正常型、正常型 セル結合・中央揃えに、点線枠内メインの数値 半角→全角(.のみ半角 注意)、Dさん フォントA～Cさんと統一、B			2020/9		
		さん 総インスリン量 427.2→428.2、Cさん 総インスリン量 96.9→87.9、インスリン反応値 Aさん0.7→0.75(桁数増) Bさん0.6→0.63(桁数増) Cさん					
		0.4→0.4以上→0.4以上、0.4未満→0.4以下				2020/11	
16	メタボ-10	HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化表記削除					
20	メタボ-13	生活活動強度欄のⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの数字を削除					
		(日本人の食事摂取基準2010年版ではⅠ = 1.5のため)					
		表④に (日本人の食事摂取基準2015年版より) と追加					
		nonHDL入れる					

頁		改訂内容	upload日付				
			2020/8/19	2020/8/31	2020/9	2020/11	2021/6
		栄養指導教材 糖16の内容で更新（横になって1日寝ている状態）→（横になって1日寝ている状態でも必要な量）、私の今の生活を維持していくための基本の量→今の私の生活を、表④日本人の食事摂取基準2015年版→2020年版(65～74新規作成、75以上のフォント修正)、注釈 国民が健康人として、活発な生活活動をしている場合であり、国民の望ましい目標とするものである→国民が健康人として望ましいエネルギーを消費して活発な生活活動をしている場合である		2020/8/31			
		資料名位置変更、句点追加、だしましう→出しましう				2020/11	
		3.項目や計算式などテキストボックスのズレ修正					2021/6
21	メタボ-14	nonHDL入れる					
23	メタボ-16	LDLコレステロール 140 → 120に修正					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
24	メタボ-17	胃や食道の動きを押さえる→抑える、胃のもたれ胃痛→胃のもたれ・胃痛、小腸の運動高め→運動を高め、消化酵素のはたらきがおち→はたらきが落ち、蛋白質やビタミンの吸収落ちる→吸収が落ちる、十二指腸乳頭部腫れるので→乳頭部が腫れるので、れ以外は全身を回り、また肝臓に戻り繰り返し代謝します→れ以外は全身を回り、また肝臓に戻りを繰り返し代謝します、アルコールは太らないといいますが→言いますが、乳酸(疲労物質)貯まります→(疲労物質)がたまります、ペラグラ下バランス修正、r-GTP→r-GTP(2箇所)、HbA1c→HbA1c(Hを全角→半角に)、インスリンを使う1つ削除(バランスが崩れるのを防ぐため1文字テキストボックス)		2020/8/31			
		上記の「インスリンを使う」1つ削除対応時、テキストボックス対応だとActibookManagerのみマスキング表示されないため、外部PDFツール(Sejda Online PDF Editor)にて対応			2020/9		
		2020/9対応時マスキング対応のみだとユーザ側で編集可能になるため更にPDF					2021/6
25	メタボ-18	健康日本21での基準量(第2次)、男性40g・女性20gに修正					
		HbA1c標記をNGSP値に変更					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		純アルコール量男40g/日女20g/日以上→純アルコール量 男40g/日、女20g/日以上(栄養指導教材 糖30の内容で更新)					
26	メタボ-19	頸部エコー検査結果 追加					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		nonHDL入れる					
		LDLとnonHDLの位置を逆に					
		異物だ 食べるぞ 文字切れ修正					
27	メタボ-20	眼底検査（私の健康記録B-13）追加					
		高血圧-13と重複					
		nonHDL入れる					
		キースワグナー→キースワグナー、シェイエ分類 I度→1度、キースワグナー分類Ⅰ群・Ⅱ群 説明文左寄せ、Ⅱa 動脈硬化明らかとなり→動脈硬化が明らかと				2020/11	
	メタボ-21	nonHDL入れる					
27	糖-1	GOT・GPT・γ-GTP → AST併記					
		75g糖負荷検査					
		* HbA1c6.5(JDS6.1)以上の方は					
		更なる高血糖を引き起こして有害なため実施不可を追加					
		血糖コントロール 治療中					
		25年5月16日 日本糖尿病学会学術集会で発表された、新たな血糖コントロール目標に基づき修正。					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記					
		nonHDL入れる					
		nonHDLの位置変更（LDLコレステロールの下）					
		Cペプチド単位修正 μg/日→ng/ml、物が見えづらい→見えづらい					
		nonLDLは(TC-HDL)なのでTGとLDLの両方にわたる中間の位置へ修正					
		HOMA-RとⅠ・Ⅱは指数のため単位を削除、低出生2,500G→2,500g					
		75g糖負荷検査→75g糖負荷試験				2020/11	
28	糖-2	糖-2のような形で未治療の人も検査値を記録できるよう、追加作成。					
		平成22年3月糖尿病ノートp103 糖-46（2）HbA1c値はどの値にするとういでしょう？					
		からだノートに入れ忘れていたので追加					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		検査値を記録してみましよう(2018.7)					
		糖尿病診療ガイドライン2013→2016					
		グラフのMAX値9→9.4(四捨五入されていた)					
		6.0→6.4、○.4が全て少しずれているため修正(他の数値をコピーして訂正することで解消)、将来の糖尿病発症や→将来の糖尿病発症率や				2020/11	
29	糖-3	25年5月16日 日本糖尿病学会学術集会で発表された、新たな血糖コントロール目標に基づき修正					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		検査値を記録（合併症）(2018.7)					
		グラフのMAX値9→9.4(四捨五入されていた)					
		6.0→6.4、○.4が全て少しずれているため修正(他の数値をコピーして訂正することで解消)、HbA1c→HbA1c、自由に書き込みましよう→自由に書き込みましよう				2020/11	
30	糖-4	25年5月16日 日本糖尿病学会学術集会で発表された、新たな血糖コントロール目標に基づき修正。					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		検査値を記録（合併症検査なし）(2018.7)					
		グラフのMAX値9→9.4(四捨五入されていた)、ガイドライン2013→2016					
		6.0→6.4、○.4が全て少しずれているため修正(他の数値をコピーして訂正することで解消)、HbA1c→HbA1c、※自由に書き込みましよう→※自由に書き込み				2020/11	
	糖-4(A)	HbA1cと体重の推移					
		64歳未満→65歳未満、資料名の枠を紺色→黒色、年度を空欄に					
		HbA1c 9→9.0、年度 右詰めに				2020/11	
	糖-4(B)	糖-4(B) HbA1cとeGFRの推移					
		64歳未満→65歳未満、年度を空欄に					
		HbA1c 9→9.0、BMI→BMI(×2箇所、糖-4(A)に合わせた)、資料名フォント変更(糖-4(A)に合わせた)、年度 右詰めに				2020/11	
31	糖-5	HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		24時間尿中Cペプチド排泄量 単位ng/日→μg/日(×2箇所)、正常値: 0.5～2.0ng/ml →ng/ml(文字詰め)、50%は ～1ヶ月で変化→50%は ～1ヶ月で変化(文字詰め)			2020/9		
32	糖-6（1）	HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		ガイドの年					
		糖尿病診断基準(2018.7)					
33	糖-6（2）	①②の検査を強くお勧めしたい方は→					
		行うことが望ましい方（将来糖尿病の発症リスクが高い）に修正					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					

頁		改訂内容	upload日付				
			2020/8/19	2020/8/31	2020/9	2020/11	2021/6
		資料を真ん中に大きく表示されるよう修正					
	糖-7	がんの発生が高くなる→がんの発生率が高くなる、遺伝子(DNA)右 文頭を揃えた、海馬ルビ位置修正、－便が出る スペース挿入、①フォントサイズ18→22で揃脳 言われています 文字切れ修正				2020/11	
37	糖-8	蛋白質に卵、脂肪に大豆を追加					
38	糖-9	単純糖質の吸収、60秒 → 15～30分 に修正					
		B糖が入りました欄の図 1、『60秒』を『15～30分』に修正					
		(菓子等消化吸収に時間がかかるものも含まれるため)					
		AST(GPT)→(GOT)に修正					
		むだ使い→無駄遣い、グラフ時間軸角度修正				2020/11	
39	糖-10	HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		糖尿病ノート ポ-7と揃えたうえで全体的に微調整					
40	糖-11	HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
41	糖-12	25年5月16日 日本糖尿病学会学術集会で発表された、新たな血糖コントロール目標に基づき修正					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		糖尿病の治療の段階 追記あり(2018.7)					
		除々に→徐々に 修正					
42	糖-13 事例 1	網膜症の注意書き					
		HbA1 c はNGSP値に変更 科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイド2013に基づく血糖コントロール目標に変更					
		糖尿病ノート糖事例 1 に合わせて NGSP挿入、グラフの色変更、k calのスペース削除( 2 箇所)、フッター削除					
		Kg→kg、シユース→ジュース、8,5%以上→8.5%以上、眼科医に受診して→眼科医で受診して、3ヶ月→3ヵ月				2020/11	
43	糖-14 事例 2	HbA1cはNGSP値に変更 科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイド2013に基づく血糖コントロール目標に変更					
		糖尿病ノート糖事例 2 に合わせて NGSP値挿入					
		眼科医に受診して→眼科医で受診して(×2箇所)、句点追加、病院受診したら→病院で受診したら、のみ薬→飲み薬				2020/11	
44	糖-15	HbA1c(JDS→NGSP値へ)年度修正					
		糖尿病検査高め→糖尿病検査値 高め、平成26年→平成 2 6 年(× 2 箇所、フォントサイズ統一)、空腹時血糖 下線挿入、定期的に血液検査しましょう→血液検査をしましょう、合併症の危険のある→合併症の危険がある、必ず定期的に通院検査すること→通院検査をすること 改行位置調整				2020/11	
45	糖-16	トラゼンダ → トラゼンタ 、 グリベンクラミド → グリベンクラミド					
		パミルコン → パミルコン 、 ベンクラート → ベンクラート ジベストS → ジベト					
		糖尿病治療ガイド2012-2013に合わせています					
47	糖-18 事例 3	HbA1 c はNGSP値に変更 科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイド2013に基づく血糖コントロール目標に変更					
		インスリン文字切れ修正、吹出し内句読点削除					
		9→9.4(四捨五入されていた)、8,5→8.5(× 2 箇所)	2020/8/19				
		眼科医に受診して→眼科医で受診して(×2箇所)、句点追加、病院受診したら→病院で受診したら、○か月→ヵ月(×5箇所)				2020/11	
48	糖-19	糖代謝に関する検査					
		正常高値 5.6～5.8 → 5.9% (5.2～5.4→5.5%) に修正					
		境界領域 5.9～6.4% → 6.0～6.4%					
		(5.5～6.0%→5.6%～6.0%) に修正					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
		私は糖尿病のどの段階にいるのか(2018.7) 尿蛋白定性の尿蛋白”(+) 1 g /日以上”の文字が消えていた					
		NDSP→NGSP、第 3 期 b →第 3 期Bに修正					
		動脈硬化を進まないための→進ませないための、全体的に改行位置調整					
		75グラム経口ブドウ糖負荷試験→75g、動脈硬化を進ませないための→動脈硬化に進まないための、○ヶ月→○ヵ月(×3箇所)、数字半角で統一、など→等(統				2020/11	
49	糖-20	糖尿病性網膜症の注意事項 糖尿病治療ガイドP25を参考に「HbA1c6.0% (NGSP値で表記) 未満」					
		糖尿病性網膜症の注意事項 糖尿病治療ガイドP25を参考に「HbA1c6.0% (NGSP値で表記) 未満」6.0%→7.0%に修正					
		糖尿病性網膜症 H29.7.8(重症化7-②)					
		タイトル句点削除、病気分類→病期分類、ガイド年度・P数修正 2016-2017 P80→2018-2019 P84					
		○ヶ月→○ヵ月(×3箇所)、7%→7.0%				2020/11	
50	糖-21	第 3 期尿蛋白 (+) → (±) に修正					
		タイトル 糖尿病腎症→糖尿病性腎症(他の資料と統一)					
		資料No.にかかる枠の修正	2020/8/19				
52	糖-23	「糖-○HbA1 c はどの値にするよいでしょう？」差し込む					
		H b A1C→HbA1c(文字詰め、2箇所)、平均寿命 糖尿病ノートに合わせる					
		男性 78.53歳→79.44歳、女性 85.49歳→85.90歳					
		平均寿命 糖尿病ノートに合わせて変更(男性 78.53歳→81.25歳、女性 85.49歳→87.32歳)、透析期間の塗りつぶし色変更(顧客より文字が見えないと指摘されたことがあるため)、(%)文字切れ修正、m l →ml修正					
53	糖-24	「糖-23」番号ずれ					
		セルK14にある不要なオブジェクト削除、血管を支える組織 太字修正、②改行位置修正				2020/11	
54	糖-25	「糖-24」番号ずれ					
		修正分に差替え、物が見えづらい→物が見えづらい					
		上記をスタンプ修正からテキスト編集修正へと変更	2020/8/19				
		足裏に薄紙が貼りついた→張り付いた、血管つまる→血管が詰まる、痛みなど感覚なくなる→感覚がなくなる、ヶ月→ヵ月				2020/11	
		資料No.2箇所マスキング対応のみだとユーザ側で編集可能になるため更にPDF化					2021/6
		血管がつまる→血管が詰まる(デグレ)					
55	糖-26	「糖-25」番号ずれ					
56	糖-27	「糖-26」番号ずれ					
57	糖-28	「糖-27」番号ずれ					
		糖尿病ノート、重症化予防に合わせて修正(顔・筋肉についての位置が逆)					
		改行位置なども揃える					
		糖尿病ノート、重症化予防に合わせて修正(顔・筋肉についての位置が逆)、改行位置なども揃える(前回揃え切れていなかった)、薄紙を張り付いた→薄紙が張り付	2020/8/19				
58	糖-29	「糖-28」番号ずれ					
59	糖-30	「糖-29」番号ずれ					
		空中で膝を曲げ伸ばしを→膝の曲げ伸ばしを、寒冷や暑い環境→寒冷地					
		冷さ→冷たさ、毎日点検する 改行位置修正					
		足をせっけんにつけて→足にせっけんをつけて	2020/8/19				
60	糖-31	「糖-30」番号ずれ					
		「糖-30」番号ずれ					
		血色素 血糖値 基準値修正					
		HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					



頁		改訂内容	upload日付				
			2020/8/19	2020/8/31	2020/9	2020/11	2021/6
		血糖値、LDL 単位抜け					
62	糖-32	「糖-31」番号ずれ タイトル下の文頭( 2 つ目)にスペース挿入、やけど・外傷のスペース削除、自宅で行えること③中断しない 読点挿入、改行位置修正、資料名位置変更					
63	糖-33	「糖-32」番号ずれ いつもより強く長い運動→強く、長い運動 40～80mg/dl 改行位置変更、はちみつ(②文)挿入、③または削除、前ぶれなく簡単に起こり、の読点挿入、他 句					
63	糖-34	「糖-33」番号ずれ HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除					
	糖－(参考)	日付見切れ修正、資料No挿入 ③文 文字切れ修正 ③文 文字切れ修正(デグレ)	2020/8/19				2021/6
64	脂-1	「脂-〇」HbA1cはNGSP値で表記しJDS値削除 国際標準化表記削除 関連する線の不足 赤線で表示 血圧基準値変更(2020/8はデグレ修正) HbA1c枠線・テキストボックス修正、(VLDL,IDLなど) → (VLDL、LDLなど)	2020/8/19			2020/11	
	脂-2	「脂- 1」番号ずれ					
66	脂-3	「脂-2」番号ずれ HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化表記削除 LDL値の判断基準 (2018.7)					
67	脂-4	「脂-3」番号ずれ LDLコレステロール値の検査方法は 2つあります (2018.7) 診断基準の数値の修正。脂4と資料になっている。					
68	脂-5	「脂-4」番号ずれ LDLステロール→LDLコレステロール、そうじ役→掃除役(統一)、つくる→作る(統一)、見やすいようにスペース調整				2020/11	
69	脂-6	「脂-5」番号ずれ 健診でコレステロールが高かった 再検査ってどんなことをするの					
70	脂-7	「脂-6」番号ずれ 中味→中身、句点削除、全体的に微調整					
71	脂-8	肝機能の基準値 修正、「2/3は糖・中性脂を材料に」→中性脂肪 「脂-7」番号ずれHbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除 「フィブラート系」の作用でカロミクロンから脂肪細胞への矢印の上に食べた物は体の中でどのように利用されるのでしょうか nonHDL入れる 船→舟(× 3 箇所)他の資料に合わせて変更、文字切れ修正、改行位置修正 改訂(改訂日付も更新) デグレ 船→舟(× 3 箇所)、Cに (資料 脂- 9 参照) 挿入	一旦中止				
72	脂-9①	「脂-8」番号ずれ ①②に分けた ②小腸コステロールトランスポーター阻害薬→小腸コレステロールトランスポーター阻害薬、⑦適応症 ) 削除、⑧パンテン酸欠乏又は代謝障害→バントテン酸 ⑨イーピーエル→イーピーエル(×2箇所)、全体的にフォント調整、句読点追加、改行位置調整、行間調整、資料名脂-9(1)→脂-9①に修正 薬の名称：ピタバスタチン→ピタバスタチン、ロミタピト→ロミタピド、ブラルエント→ブラルエント、エムディエスコワ→エムディーエスコワ、ガンマーオリザノール→ガンマーオリザノール(2箇所)	一旦中止				
149	脂-9②	資料が真ん中にくるよう調整、フォント・行間など調整、左側 薬剤名 挿入、イーピーエル→イーピーエル、エムディエスコワ→エムディーエスコワ 一緒に送られてきた脂-9にあった原本と旧脂-9をsheet2、3へ移殖	一旦中止				
73	脂-10	「脂-9」番号ずれ					
74	脂-11	「脂-10」番号ずれ dlと d L が混ざっているのをひとまず他の資料に合わせてdlで統一、今後 d L が主流になってくると思われる、全体的に微調整					
75 ～ 78	脂-12①～ ④	食脂6①～6④と同様差し替え 資料No.が(1)～(4)になっている	2020/8/19				
79	血圧-1(1)	基準 追加 中性脂肪 空腹時基準値 144→149 に修正、クレアチニン・eGFR、尿蛋白の基準値を追加 HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除 体液 0.8%→0.9%に変更 血液の質 → 血管の質 生理的食塩水0.8→0.9%に変更による修正 高血圧の構造図 (2018.7) nonHDL入れる 中性脂肪 空腹時基準値 144→149 に修正、クレアチニン・eGFR、尿蛋白の基準値を追加 1日1500 L 体液は0.9%、塩1グラム→水125cc→110cc、1%にあたる1.5%の尿→0.1% 高血圧ガイドライン2019に合わせて基準値変更、1%→0.1%(デグレ)、①枠内修正(血圧1-②に合わせて)、家族構成の腎疾患削除 消炎沈痛剤→消炎鎮痛剤 グラム→g(×4箇所)、よぶ→呼ぶ(×2箇所)、つくる→作る、①～⑦の○をキレイに修正、幼少時期の体重増加 改行位置修正、中性脂肪 位置修正				2020/11	
	血圧-1(2)	構造図追加 高血圧ガイドライン2019に合わせて基準値変更、左側オレンジ枠追加 タイトル(2)追加、資料名挿入、家族構成の腎疾患削除 消炎沈痛剤→消炎鎮痛剤、痩せ18.5→痩せ 18.5 スペース挿入 グラム→g、よぶ→呼ぶ(×2箇所)、つくれる→作られる、つくる→作る、⑥から出る矢印修正、①～⑦の○をキレイに修正、慢性腎臓病を中央揃えに修正、幼少時期の体重増加 改行位置修正、HDLコレステロール基準値 位置修正、①真ん中のテキストボックスずれ修正、水11cc→水1mℓ	2020/8/19			2020/11	
	血圧-1(3)	構造図追加 資料名位置修正・ハイフン挿入、罫線修正 性の2重下線追加				2020/11	
80	血圧-2	高血圧治療ガイドライン2014に合わせて降圧目標等を変更 2枚あるため「血圧-2 ( 1 ) と ( 2 ) 」とする No.3 ◎薬の効果は 1 ～ 2 カ月かけて徐々に→徐々に 資料をNo.5まで増やして差替え(No.3はNo.1・2と内容で選択してもらえるように)、No.4・5を別シートに分けて3シートで対応、資料名挿入、No.1文字切れ修正、No.2文字切れ修正、No.3 判断んで→判断で、③ 高値血圧 拡張期 85～89→80～89 No.4徐々に→徐々に No.5文字切れ修正					

頁		改訂内容	upload日付				
			2020/8/19	2020/8/31	2020/9	2020/11	2021/6
		No.1～5 No○→No.○に全て修正、No.1・2 ❶～❸の○形修正、No.2 ○ヶ月→○ヵ月(×6箇所、統一)、No.3 薬剤は1剤、少量から→薬剤は1剤・少量から(統一)、薬ののみ方→薬の飲み方、No.4 1ヶ月後→1ヵ月後・フォント変更(統一)、1～2ヵ月かけて徐々に→1～3ヵ月かけて家庭血圧測定での→家庭血圧測定等での(統一)、降圧薬が追加がされます→降圧薬が追加されます、薬ののみ方→薬の飲み方、指示どおりに服用ください→指示どおりに服用してください(統一、降圧薬の追加または、降圧薬を減量、ワザバナー)				2020/11	
81	血圧-3	血圧基準値変更、資料名を印字されるように修正、タイトル(1)追加、②の下分改行位置変更・中央揃えに、語尾に「です」追加 文字切れ修正 表④・下の④ 持続性高血圧 文字切れ修正 表④・下の④ 持続性高血圧 デグレのためどこケアのみアップロー				2020/11	
	血圧-4	資料差替え 早朝高血圧数値追加、コンチゾール→コルチゾール					
84	血圧-5	副題の修正 家庭血圧基準値変更、❷に文2つ追加、資料名挿入、文字切れ修正					
85	血圧-6	高血圧治療ガイドライン2014に合わせて降圧目標等を変更 重症度分類の標記間違いを修正 ①②に分けて差替え 資料名挿入、左上の縦線削除					
86	血圧-7	血圧は変動するものという住民の意識に沿って修正 腎臓 1日150ℓ→1500ℓ、各細胞上の文章「ゆつくり」→「ゆっくり」 ❸右に文追加、腎臓 1日150ℓ→1500ℓ、各細胞上の文章「ゆつくり」→「ゆっくり」(デグレ)					
87	血圧-8	痛みを感じる神経はなし を追加					
88	血圧-9	血圧のイメージ を追加 高血圧ガイドライン2019の基準値に合わせてイラスト幅変更 正常範囲 文字切れ修正					
89	血圧-10	修正					
90	血圧-11	動脈瘤のイメージを追加					
91	血圧-12	高血圧が起こす 血管変化をみる検査 (2018.7)					
92	血圧-13	からだノート メタボ-20と重複 キースワグナー→キースワグナー、シェイエ分類 I度→1度、キースワグナー分類 I群・II群 説明文左寄せ、IIa 動脈硬化明らかとなり→動脈硬化が明らかと				2020/11	
94	血圧-16	平均寿命 糖尿病ノートに合わせて変更(男性 78.53歳→81.25歳、女性 85.49歳→87.32歳)、透析期間の塗りつぶし色変更(顧客より文字が見えないと指摘されたことがあるため)、(%)文字切れ修正、ml→mℓ修正	2020/8/19				
	血圧-17	高血圧治療ガイドライン2014 降圧薬一覧を参考に変更 ニフェジピン除放錠→ニフェジピン徐放錠、除脈→徐脈、( )半角・全角 箇所により統一、「,」lv→「,」l(×10箇所)				2020/11	
	血圧-19	治療抵抗性高血圧 (2018.6)					
99	血圧-20	体内 0.8% 保たれている→0.9%、水125cc→110cc (資料:高血圧治療ガイドライン2004 P22) 追加 (文字隠れ) 高血圧治療ガイドライン2014に合わせて 生活習慣修正による血圧低下の程度 の欄を変更 生理的食塩水0.8→0.9%に変更による修正 1日1500ℓの血液 1%→0.1% 資料差替え 資料名位置変更、1%→0.1%(デグレ)、ℓ→ℓで統一 1 5 0 0 ℓ→1, 5 0 0 ℓ、1gに1分間4mℓの血液が流れる→1gに1分間4ccの血液が流れる、1.5ℓの尿が作られる水をよぶ→水を呼ぶ(×2箇所、1箇所句点削除)、体内0.9%保たれている→体内は0.9%に保たれている、体脂肪増える→体脂肪が増える、細胞にいく→細胞に行く、脂肪細胞 (内臓脂肪) から出る物質が→出る物質が				2020/11	
100	血圧-21	4600cc×0.9%=41.4g、0.9%にするため1100cc に修正 4, 6 0 0 →4,600、しくみをつくって→仕組みを作って、1,100cc→1,100mℓ				2020/11	
101	血圧-22	日本人の食事摂取基準2015年版より塩分摂取目標値の修正 高血圧ガイドライン2009年→2014年版 ナトリウムの塩分換算式追加					
	血圧-22 (1)(2)	栄養指導教材 血圧②③の内容で更新					
	血圧-23	キースワグナー→キースワグナー					
149	血圧-24	追加					2021/6
	尿酸-2	尿量2000ml→2,000ml					2021/6
	尿酸-3	血圧基準値変更、1箇所フォント変更 3～6ヶ月→3～6ヵ月(統一)				2020/11	
108	尿酸-5 (1)	追加 栄養指導教材 尿酸2に合わせて修正 ヴァイツェン→ヴァイツェン					
109	尿酸-5 (2)	追加 栄養指導教材 尿酸3に合わせて修正 (参考2)文字切れ修正、ヴァイツェン→ヴァイツェン					
110	尿酸-5	追加					
111	尿酸-5	追加					
112	腎-1	血清クレアチニンの基準値 未満→以下に修正 HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除 国際標準化化表記削除 慢性腎臓病の構造図 (2018.7) nonHDL入れる 慢性腎臓病の定義の修正 構造図にアルブミン尿の追加 CKDステージにG3aとG3bを追加 早期産・胎児発育不全を追加 (記入欄を腎疾患の家族歴から変更) 31.2月で入れていなかったnonHDL入れる 血糖欄に随時血糖と尿糖を追加 随時(140未満)にスベース挿入、帳票に合わせてnon-HDL基準値挿入(併せて周囲のバランス調整) 慢性腎臓病 (CKD) とは→慢性腎臓病 (CKD) とは、腎機能 (GFR) が 60ml/分/1.73m <sup>2</sup> 未満→腎機能 (GFR) が 60ml/分/1.73m <sup>2</sup> 未満、2500α未満→2,500α未満				2020/11	
113	腎-2	②蛋白尿と血尿がともに陽性 (1+) 「以上」を追加 CKD重症度分類に基づき改訂 GFR区分の3をG3aとG3bに修正 GFR45を太線に修正 腎指標にアルブミン尿を追加 慢性腎臓病の定義の修正、腎専門医への紹介基準の修正 専門医受診対象者について、A1,A2をG1,G2に修正 全体的に微調整、タイトル下eGFRを文字詰め グラフeGFR文字詰め、資料名日付赤字解除、(CKD)の定義→(CKD) 全角揃え 専門医受診対象者について、A1,A2をG1,G2に修正(デグレ)	2020/8/19			2020/11	
	腎-3	GFR区分の3をG3aとG3bに修正 腎専門医への紹介基準の修正					
114	腎-4	前立腺肥大などの泌尿器系の疾患 CKDリスクに「9 健診結果」を追加					

頁		改訂内容	upload日付				
			2020/8/19	2020/8/31	2020/9	2020/11	2021/6
		出生の状況に早期産と胎児発育不全を追加					
		健診結果の欄に生活習慣病を追加					
		5の読点削除、赤字→黒字に変更					
		学校検診→学校健診、痛み止め→痛み止め(統一)				2020/11	
115	腎-5	膀胱の図の修正　＊また、「前立腺肥大、結石」では、を追加					
		1日1500L					
116	腎-6	めまいの削除　呼吸困難・息切れ、動悸、悪心・おう吐　の位置変更　eGFR→					
		ステージ3をG3aとG3bに修正　GFR45を追加					
117	腎-7	かかりつけ医　から　紹介の追加					
		尿蛋白とGFRの組み合わせからの紹介ルールの修正					
118	腎-8	うつ滞　前立腺肥大　文字隠れ					
		腎臓の働きと健診結果(重症化15)　nonHDL入れる					
		1日1500L					
		腎へ流れる血液量の1%→0.1%、HbA1c6.9%未満→7.0未満　に修正					
		血圧130・80以下→未満、全体的に矢印や線を修正、縦文字のフォントを	2020/8/19				
		Meirvo UIに変更、ファイル名変更					
		でる→出る(×2箇所)、尿たんぱく(定性)→尿蛋白(定性)(統一)、尿1.5L→尿					
		1.5% (統一)、LDLコレステロール→LDLコレステロール、病院又は2次健診で→病院				2020/11	
		または2次健診で、数字の○をキレイに修正					
119	腎-9	塩分　たんぱく　※ステージ3の場合　を追加					
		グラフの中の尿酸値　7.0→7.4に修正					
		25年5月16日　日本糖尿病学会学術集会で発表された、新たな血糖コントロール					
		目標に基づき修正					
		HbA1c値6.9未満→6.0未満					
		「ステージごとに適正量があります。個々人によって蛋白量が異なる」に改訂「食					
		塩は3g～」に改訂					
		目標値のうち、血圧、HbA1c、尿酸を修正　血圧に注釈を追加					
		食のたんぱくをステージG3aまでとG3b以降で併記、食の食塩に3g以上を追加					
		改訂日付の赤字→黒字に、血圧基準値　以下→未満、血糖と尿酸のグラフの中					
		間の数値7.0→8.0、8.0→9.0に修正					
		男の前にスペース挿入、眼底検査 )文字切れ修正、遺伝→遺　伝(脳血管疾患	2020/8/19				
		以外)					
		セルAR76の罫線(下)削除、具体的にどうしたらよいのか　については→具体的にど					
		うしたらよいのかについては				2020/11	
120	腎-10	右側の文章　を修正					
		イラストかぶり修正	2020/8/19				
121	腎-11	タイトルの変更　治療や食事の改善で腎機能の改善も期待できます					
123	腎-12(1)	クレアチニン　尿酸　基準値修正					
		生理的食塩水0.8→0.9%に変更による修正					
		カスが出る！・食物繊維　など　文字切れ修正、矢印位置修正、老廃物　改行位置修	2020/8/19				
	腎-12(2)	たんぱく質が反映する→たんぱく質を反映する、少くする→少なくする、GFRで50%き					
		ると→GFRで50%をきると、クレアチニン文字切れ、全体的に微修正					
		よばれる→呼ばれる、細胞の核をつくる→細胞の核を作る				2020/11	
	腎-12(3)	4,600ccの枠修正、1,100ccの枠修正、尿からどんどん出ます→出します、全体的に					
		微調整、がんばってせつせと→がんばって、せつせと、水を入れこんでのどが渴く→のどが					
		渴くので水を入れ込み、0.9%にします→する					
		かわく→渴く(統一)、1,100cc→1,100ml、よびます→呼びます、つぐられています→					
		作られています。のんで→飲んで				2020/11	
	腎-13	慢性腎臓病（CKD)の進行→慢性腎臓病(CKD)の進行　文字詰め	2020/8/19				
127	腎-14	HbA1cはNGSP値で表記し、JDS値削除　国際標準化表記削除　厳格					
		な血糖管理　糖尿病治療ガイドP25よりNGSP値6.0%に変更					
		塩分　（3g～）追加　たばことアルコールを分けてアルコールの適正量の記載					
		③厳格な血圧管理に注釈を追加					
		④血糖管理の値を6.9から7.0未満に修正					
		⑥減塩に努めるに、3g以上を追加					
		⑧蛋白質の摂取制限に、G3aまでとG3bからの目標値を併記					
		⑩表題を「適正体重のためウォーキングなどの軽い運動をする」に修正					
		続く内容文章も一部修正					
		⑨目録、目次も、⑨中座太字に呼吸呼吸障害を追加					
		血圧　以下→未満、ジョギングのイラスト　文字かぶり修正、全体的にバランス修					
		正、改訂日付の赤字→黒字に					
		⑦下文　文字切れ修正、⑩不要な青線削除、全体的に半角・全角統一、文頭	2020/8/19				
		⑩　体重減少が安→体重減少が目安(前回編集中に消してしまった可能性)、					
		ウォーキング→ウォーキング				2020/11	
128	心-1(1)	HbA1cはNGSP値で表記					
		nonHDL入れる					
		②ペースメーカー細胞　文字切れ修正、(だるさ・めまい)文字切れ修正、タバコの					
		枠線切れ修正、資料名挿入、セルBN49の不要な矢印削除、⑧の下テキストボッ					
		クス重複修正、さらに下の塗りつぶしや改行位置修正、タバコ　一酸化炭素が結					
		合→一酸化炭素と結合　全体的に→微調整					
		②ペースメーカー細胞　文字切れ修正、(だるさ・めまい)文字切れ修正、タバコの					
		枠線切れ修正（ここまではデグレ）、1回のドクン(拍動)で40-50cc酸素→回					
		のドクン(拍動)で40-50ccの酸素、心臓はにぎりこぶし大の大きさ、心筋という筋				2020/11	
		肉でできている　フォント10→9に修正					
148	心-1(2)	心臓を守るための構造図　追加（目次も追加）					
	心-5	1か月以内に脳梗塞発症の危険高い→1か月以内に脳梗塞発症の危険が高い					
		(統一含む)、発作7日以上→発作が7日以上、発作が時々起る→発作が時々				2020/11	
134	心-7	抗凝固剤を飲んでいる方へ　追加					
		抗凝固剤をのんでいる方へ→抗凝固剤を飲んでいる方へ、良好コントロールくだ					
		い→良好コントロールしてください、主治医に相談ください→主治医に相談してくだ				2020/11	
		さい、薬のみましよう→薬も飲みましよう、タオルなどでおさえる→タオルなどでおさ					
135	心-8	心臓病が原因で起こる脳梗塞があるんです　追加					
136	心-9	心房細動に使われる主な抗不整脈薬　追加					
		除脈→徐脈(2箇所、スタンプ編集をテキスト編集に変更)					
141	がん-5(1)	食物繊維とビタミンB6の入れ替え					
		栄養指導教材の内容を反映(⑦食品の選択　3群3)　野菜からとれる栄養素の					
		比率　下に文追記、表下に文追記					
		神経伝達物質作る→神経伝達物質を作る、吸収阻止する→吸収を阻止する、	2020/8/19				
		作るとき必要→作るときに必要					
142	がん-5（2）	②の糖、コレステロールの強調					
		栄養指導教材と表示を揃えた⑦食品の選択　3群1)、便を増やす　文字切れ修					
143	がん-5（3）	食物繊維とビタミンB6の入れ替え					
		とうもろこし(ゆで)　フォントなど修正					
		神経伝達物質作る→神経伝達物質を作る、吸収阻止する→吸収を阻止する、					
		作るとき必要→作るときに必要					
144	がん-5（4）	食物繊維とビタミンB6の入れ替え					

頁		改訂内容	upload日付				
			2020/8/19	2020/8/31	2020/9	2020/11	2021/6
		栄養指導教材と表示を揃えた(⑦食品の選択 3群4) ビタミンE 表示修正					
145	肺-1	COPDとは 新規作成					
		全体的にシンプルに改訂					
146	肺-2	こんな症状に心当たりはありませんか？ 新規作成					
147	熱中症 (1～3)	追加					
	熱中症-1	からだの水分出納は(2018.7)					
	熱中症-3	こまめに・水分・塩分 ○修正、資料を大きく表示					
改訂の根拠資料							
備考			色付きは M8反映済 み	色付きはファ イル名・しお り変更あり		色付きはファ イル名変更	
MM学習教材アップロード連 絡 チェック(2020/11～記録)						○	